

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
聖隷こども発達支援事業所かみあ富丘		2025年 3月 29日				
		利用児童数				
		2025年 2月 3日 回収数 1園（1名）				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1			かるみあでの様子や目標等、明確に知ることができた。	それぞれの環境で知ることのできた本人の状況や意向を共有しながら、園環境や先生方が大切にされている思い等に沿い、支援体制づくりと実践につながるより効果的な方法を一緒に考えていきます
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1			専門的な見方や助言をしていただき、保育者の学びにつながった。	先生方の細やかな視点や気づきをいただきながら本人理解をよりすめ、支援内容がより効果的なものとなるよう努めます
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1			園児の発達や様子を的確にとらえ、丁寧に回答していただき、助かった。	先生方の質問や疑問に対応できるよう、今後も学びの機会を大切にしながら専門性の向上に努めます
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1			課題が明確になり、その解決策を翌日からの保育に生かすことができた。	こどもの生活の連続性について、その重要性が共有でき、本人や保護者の意向に沿う頻度調整が行えています。引き続き、共通認識を維持することを大切にしながら日々の支援にあたります
5	事業所からの支援に満足していますか。	1			情報を交換することで、子どもの特性や必要な支援がより明確になり、保育の質の向上につながった。	園長先生や主任の先生、担任の先生はもとより、個別的支援に携わる先生にも情報が行き届き、園全体で対応いただけるよう園状況の理解に努めます
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
登園しない2日間の様子を知り、生活のつながり（連続性）をつくる上で、訪問支援は、大変ありがたかったです。 園児にとって、どのような保育や支援、関わりをするのがよいかを確認したり、次へ生かしたりすることができました。				「こども園」という多様な社会的環境の中で、こどもを広い視野でとらえる先生方の保育・教育の実践に、多くの気づきを得ています。身を置く環境の中で、本人が健やかに楽しく過ごせることを第一に、生活のつながりを意識することについて共通認識を持てたこと、とてもありがたく感じています。主観に偏らずいかに本人の姿を正しく伝え合うか、そこが本人理解につながり、さらには豊かな体験に導くものと実感するとともに、今後も続く多くの意思決定の下支えになると考えています。引き続き、足並みを揃えた支援を継続できるよう、訪問時期や時間、方法等について先生方と協議しながら丁寧に効果的な支援に努めます		